

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1731 2020/01/12

制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 広島市営 第11回 後節 第2日 Kドリームス杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/1/☆・13(月・祝)・14(火)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■■ 1R ■■ 出走表 (本命率60%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望> 『根っからの自力型「吉田」が上位』

予選の①(吉田)は同県の先輩武田和也に任されたのに、やった事は坂木田雄介の番手でイン粘り、結果は力出し切れないうまゝ敗退した事を反省したのであれば、何時も以上の自力で初日の分迄パワー全開。番手に成った⑦(渡会)の初日は、任せた後輩瀧本匡平が動かないと判断するや、捲りに行く元気なら逆転は互角以上。九州の2人は話し合って③(米丸)がこの後に成る。調子なのか、初日は冴えなかった②(鈴木)は、ドームバンクに合ったスピードの持ち主なので、気合入れて攻める事を条件に。チャレンジ戦で自信付けた⑥(江口)はこの後から差脚を伸ばす。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉田篤史 力不足としか言えません。2日目こそはの自力。
- × 2 鈴木広人 江口さんが付いてくれるんですね、自力。
- 3 米丸俊成 江口と話して、中近の3番手です。
- 4 高瀬 卓 藤本君と話して、任せる事にします。
- 5 藤本龍也 展開は良かったけど(苦笑)。自力です。
- △ 6 江口晃正 米丸さんが中近なら、鈴木君の番手。
- 7 渡会啓介 瀧本に任せていたので。初の吉田君。

<展開予想>

←【1】73【2】6【5】4

<穴を探る> (鈴木) 実力の捲り。 2=6

2車単 1=7 1-6 7-6

3連単 1=7-26

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 1 時 2 9 分) (電投締切 2 1 時 2 6 分)

<展望> 『「大竹」「遠藤」の静岡コンビで独占』

初日予選の①(大竹)は高鍋邦彰の逃げを軽んじたのか、6番手迄下げてもすぐには仕掛けず、構えたばかりに捲り不発の屈辱、こゝは先輩⑦(遠藤)に任されたならば、逃げを第一に捲りはあく迄も最後の手段。その(遠藤)の初日は自力型の吉田篤史に粘られての敗退、このレースも流れでは北日本勢が粘る事もあるので油断せず、気合入れて(大竹)と決める事に全力を投じる。補充は準備してた地元③(南)は、迷わず静岡の後を選ぶものと思われる。北日本は長欠明けの④(奈良)を先頭に⑤(石川)②(白石)でまとまる事にしたが、厳しいのは否めない。

<出場予定選手コメント>

- 1 大竹 哲也 任せてくれた田口君に悪い事した。自力。
- 2 白石 大輔 今日とは仕方無いです。北で3番手。
- △ 3 南 和夫 (補充)
- 4 奈良 基 思ってた以上に走れました。自力
- × 5 石川 恭規 白石と話して、奈良の番手です。
- 6 和田 誠吾 徐々に戻して行きます。南次第ですね。
- ◎ 7 遠藤 勝行 坂木田さんに悪い事しました。同県大竹。

<展開予想>

←【1】73 6【4】52

<穴を探る> 北日本で決まる。 5-2 5-4

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7=1-3

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 1 時 5 1 分) (電投締切 2 1 時 4 8 分)

<展望> 『近畿コンビが九州コンビをリードしてる』

まだ自力型の①(武田)、予選は後輩吉田篤史と同じレースだったので任せて共倒れしたが、このメンバーはデビュー以来貫いて来た先行基本の自力で初日のウサ晴らし。後を固めるのは、しっかりした練習をやれてる大ベテラン⑦(小西)、チャンスは物にする調子なので。個性強い北日本コンビは、お互いに捲りの飛び道具を有してる事で、話をして別々にやる事にしたが、道中は並んでる事は大いに考えられる。小倉バンクは脚質マッチの②(飯塚)は、逃げるよりは捲りで真価発揮するレーサー。連携するのは、まだまだやれる④(時松)。

<出場予定選手コメント>

- 1 武田 和也 吉田に任せていたので。こゝは自力です。
- 2 飯塚 隼人 HS先行ですよ、ガックリです。自力。
- △ 3 鎌田 聡 榊枝さんと話して、決めずにします。
- 4 時松 正 高鍋は頑張りました。飯塚兄の番手。
- × 5 榊枝 輝文 鎌田とは別々に前々です。
- 6 渡邊 一洋 このメンバーなら決めずが良いでしょう。
- ◎ 7 小西 芳樹 新人を止めたかった。武田に任せます。

<展開予想>

←【1】7 6【3】【5】【2】4

<穴を探る> 北日本の2人が現地集合。 3=5

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7-1=35

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間22時13分) (電投締切22時10分)

<展望> 『復活「中井」がパワーで制圧』

アメリカンフットボールの花形スターから競輪選手に転身した里見恒平(千葉)を追って、宮倉勇(58期)の門を叩いた③(中井)、アメフトで鍛えた体で逃げまくりS級迄駆け登ったのに、落車の怪我で急降下したのを機に大阪の実家に戻り、現在は中井俊亮・北川大五郎と練習してるとの事、初日は115期の今野有樹に屈したが、逃げた迫力は立ち直って居り、同型⑦(高鍋)には負けないパワー。後を主張したのは点数を盾に②(小佐野)。④(田口)がこの後を主張した事で、⑤(安藤)はコメント出来ないはごもつともか。尚(高鍋)が①(礒田)を連れて(中井)とやり合った時に限り波乱。

<出場予定選手コメント>

- 1 礒田義則 3番手の仕事は出来ました。高鍋君の番手。
○ 2 小佐野文秀 気合は入ってたんですけど。中井君の番手。
◎ 3 中井勇介 早目から踏み過ぎたのが失敗。自力です。
△ 4 田口裕一 中井さんにはお世話に成ってるんで3番手。
5 安藤宜明 済みませんが、何も言えません。
6 瀧本匡平 内に詰まったのが。単騎でも自力です。
× 7 高鍋邦彰 見ての通り、まだまだでしょう。自力。

<展開予想>

←【7】1【3】24【6】5

<穴を探る> 単騎(瀧本)が捲る。 6-3 6-5

2車単 3=2 3-4 2-4

3連単 3=2-4

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率40%) (発走時間22時35分) (電投締切22時32分)

<展望> 『「野村」「鳥生」の愛媛コンビ優勢』

初日特選の③(野村)は積極性に欠けたばかりに危うく落車に巻き込まれそうに成ったが、何とか倒れずに済んだのをツキと思えば、このメンバーでは負けない捲り主戦の実力者。後は初めて連携する先輩⑤(鳥生)、初日の調子なら逆転は大いに考えられる。特選シードの①(白井)は、同県の後輩⑦(井田)を逃がす条件で。予選とは言え、物凄い捲りを決めた②(山本)は、④(菱沼)がそれなりのレースをしてくれたら、再勝有力視される好調子。尚(菱沼)は(山本)に任されたからと言って、後のためではなく、あく迄も決勝に乗る自力勝負。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 白井一機 落車に巻き込まれず本当に良かった。後輩井田。
× 2 山本恵介 鎌田さんに悪い事しました。初の菱沼君。
◎ 3 野村典嗣 落車しなかっただけでも良しとします。自力。
4 菱沼元樹 ラインで決めたかった。先行基本の自力。
○ 5 鳥生知八 今野弟は落ち着いてますね。野村は初めて。
6 徳吉正治 穴井先輩と決まって良かった。単騎です。
7 井田晶之 白上さんに残して貰いました。自力です。

<展開予想>

←【7】1【3】5【4】2【6】

<穴を探る> 愛知コンビで独占。 1=7

2車単 3=5 3-1 3-2

3連単 3=5-12

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 22時57分) (電投締切 22時54分)

<展望> 『115期ルーキー「今野」のパワーは本物』

特別昇班を決めて一ヶ月空いた⑥(今野)、その間は愛媛の仲間としっかり乗り込んだのか、予選はこれ以上ない下手なレースをしたのに、中井勇介の逃げを前と大きく離れた6番手から凄まじいスピードで捲り切ったのには驚きしか、底を見せてないパワーで一番人気に応える。後は付いては行けそうな好調③(二條)。ラインの長さを生かしたいのは、根っからの先行型⑦(坂木田)を先頭に①(泉)④(川上)で固める事にした東トリオ。予選の1着は余裕でしかなかった実力の⑤(白上)は、中団キープからの捲りで連勝狙い。連携する②(金田)は落車後の不安。

<出場予定選手コメント>

- 1 泉 慶輔 番手に追いつけたのはたまたま。坂木田さん。
- 2 金田健一郎 落車は大丈夫なので。白上に任せます。
- 3 二條祐也 見ての通り調子は良いです。初の今野君。
- 4 川上真二郎 練習の成果でしょう(笑)。東で3番手です。
- ▲ 5 白上 翔 井田君のお蔭です。こゝは自力・自在。
- ◎ 6 今野有樹 脚は仕上がってます。決勝に乗る自力です。
- × 7 坂木田雄介 済みません、力不足としか。先行基本です。

<展開予想>

←【7】14【5】2【6】3

<穴を探る> 捲りの(白上)が狙い。 5-2 5-3

2車単 6=3 6=5 6-7

3連単 6-3=5

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 23時19分) (電投締切 23時16分)

<展望> 『立ち直った「原口」は信頼出来る』

年末の伊東記念があまりにも酷かった①(原口)、それで初日特選は心身共に不安視されたが、地元を走る事でリフレッシュに成功したのが初日の逃げ切り、このレースは④(穴井)⑦(山崎岳)に後を固めて貰えるなら逃げを第一に、②(松本)の戦法次第では豪快に捲り、絶大な人気に応える。予選とは言え、素晴らしいレースをした根性の③(山崎泰)は、再び先輩⑤(棚橋)に任された事で、狙うは(原口)の番手か、徳島コンビの出方如何では捲りでの決勝進出。自力が似合う(松本)は、兄弟子の⑥(小磯)に任された事で(原口)の逃げを捲りで仕留める運行に成るかも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 原口昌平 落ち着いて先行出来ました。自力で人気に応えます。
- △ 2 松本卓也 野村に離れたのは反省です。兄弟子の前で自力。
- 3 山崎泰己 自分の競走は出来ました。自力・自在。
- × 4 穴井利久 正治が強くてビックリです(笑)。原口の番手。
- 5 棚橋 勉 山崎泰は頼りに成りますよ。再度信頼。
- 6 小磯知也 二條が強かった。弟々子の松本です。
- 7 山崎岳志 隼人のお蔭です。福岡の3番手固める。

<展開予想>

←【1】47【3】5【2】6

<穴を探る> 徳島コンビで決まる。 2-6

2車単 1-3 1-2 1-4

3連単 1-3=24